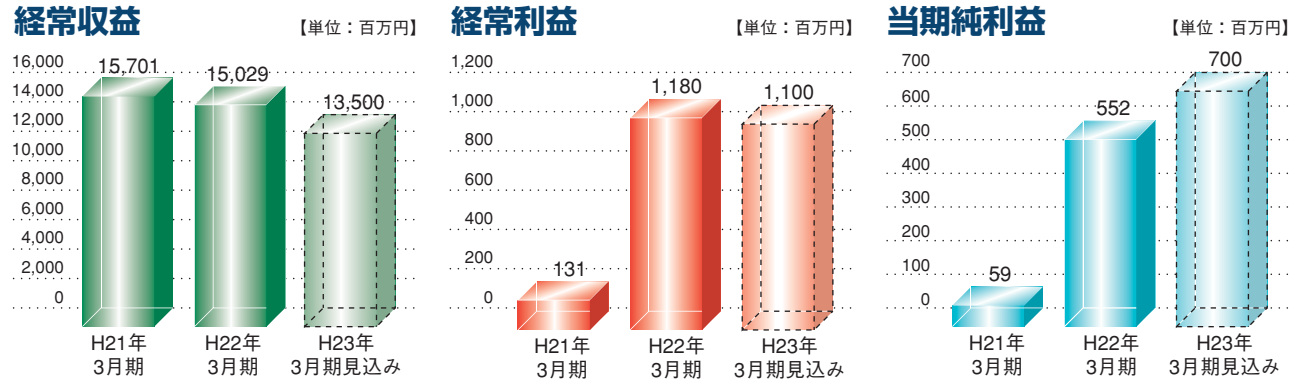


決算の状況



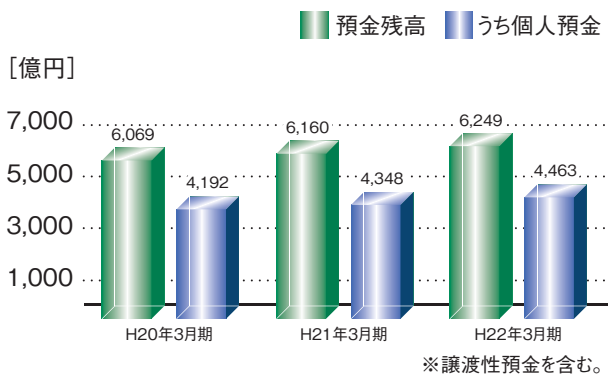
平成21年3月期は、株式市場の下落を受け株式売却損約17億円を計上し、当期純利益59百万円と非常に厳しい決算でしたが、平成22年3月期は当期純利益で当初計画の5億円を上回る5億52百万円となり、目標を達成することができました。

平成23年3月期見込み：平成24年の基幹システム更改及び店舗の移転新築により費用が増加するものの当期純利益は7億円を確保する計画です。

預貸金・預り資産・自己資本比率の状況

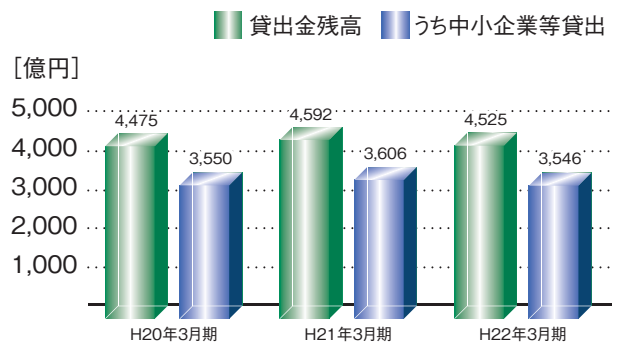
■預金の状況

●個人預金が引き続き好調に推移した結果、預金は6,200億円を超え6,249億円となりました。



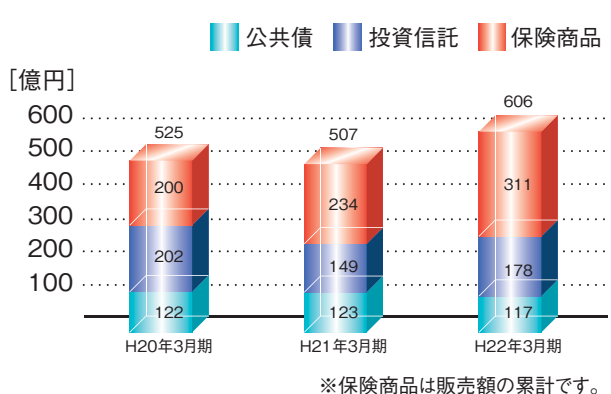
■貸出金の状況

●貸出金は前期比△67億円の4,525億円となりました。



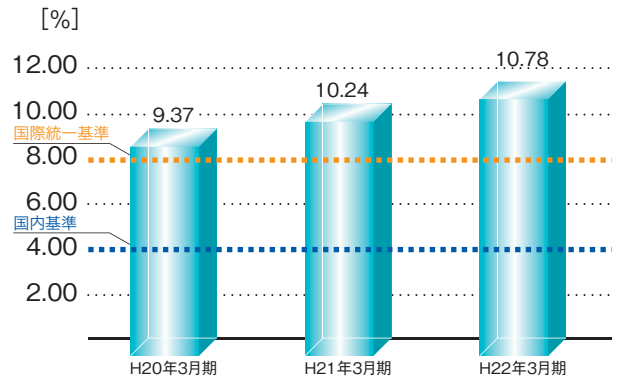
■預り資産の状況

●保険契約が順調に増加し、前期比99億円増加し、全体で606億円となりました。



■連結自己資本比率

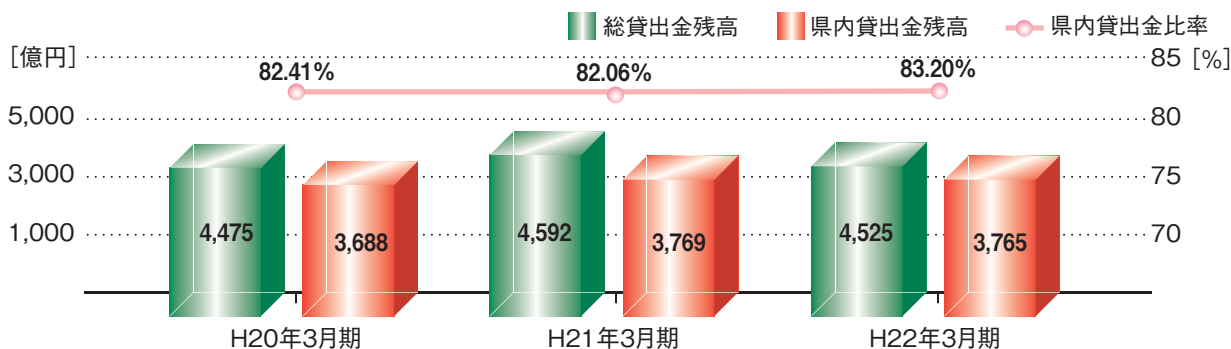
●連結自己資本比率は、国内基準を採用しております。H22年3月期は、10.78%となりました。



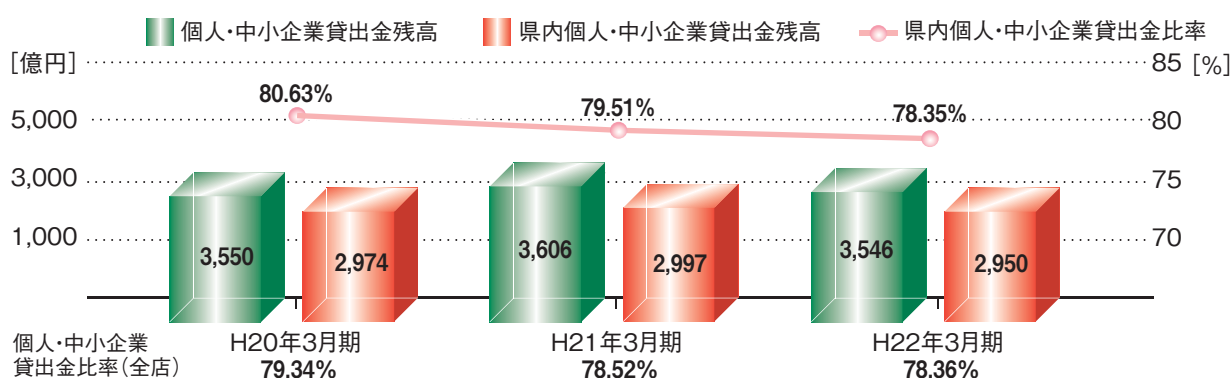
地域のお客様へのご融資

当行ご融資の約8割は岩手県内への貸出となっており地域に密着した営業展開を行っております。またご融資の約8割は、個人・中小企業のお客様への貸出で占められており、その維持・向上こそが当行の使命である地域社会の発展に寄与することと認識しております。

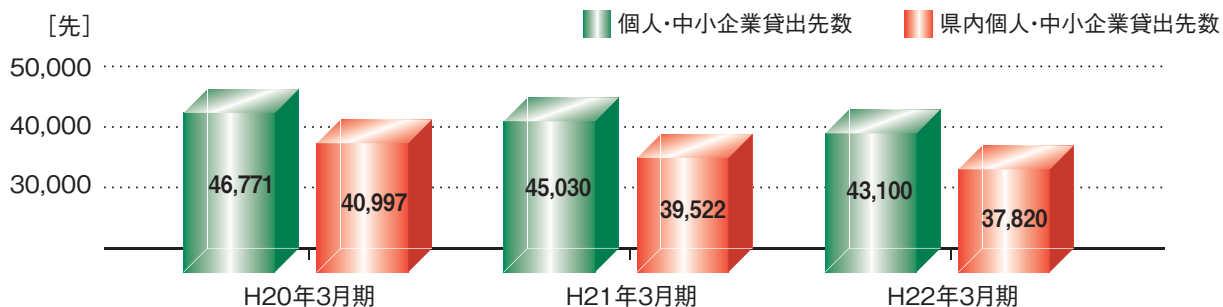
■ 県内貸出金残高・貸出金比率 ※本誌に記載している「県内」は、岩手県内店舗の合計値を採用しております。



■ 県内個人・中小企業向け貸出金残高・貸出金比率



■ 県内個人・中小企業向け貸出先数



用語解説

個人・中小企業貸出金比率

貸出金合計に占める個人・中小企業貸出金の割合で、「中小企業」とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業・飲食業・物品賃貸業等は5千万円)以下の会社または常用する従業員が300人(ただし、卸売業・物品賃貸業は100人、小売業・飲食業は50人)以下の会社をいいます。